

もっと安心農産物 ダイコン(冬どり)栽培暦(令和5年度)

JAちばみどり 海上野菜組合産直部

1. 土づくり

・完熟堆肥2トン/10aを施用するか、エン麦・ギニアグラス・ハブソウを輪作体系として作付けする

2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守 化学肥料窒素成分使用量4.5kg/10a以下
基肥は①~③のいずれかを選択する。

	肥料名	施肥量
基肥	①エコレット866(8-6-6 有機態窒素 4.1)	110kg/10a以下
	②マイルドユーキ030(10-13-10 有機態窒素5.3)	90kg/10a以下
	③有機アグレット088(10-8-8 有機態窒素5)	90kg/10a以下
	苦土重焼燐(0-35-0)	40kg/10a
	硫マグ	40kg/10a

3. 防除 化学合成農薬 5成分回数まで

(Zボルドー・スピノエース顆粒水和剤・エスマルクDFは化学合成農薬に含めない)

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	希釈 倍数・処理量	回数	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施)
8月		(ネキリムシ) (ハイマダラノメイガ・キスジノハミムシ) (軟腐病)					
8月上旬							
8月中旬			①ネマトリン エース粒剤	15~25kg/10a (播種前)	1回	ネガレ センチュウ	
8月下旬			②カルホス 微粒剤F	6kg/10a 播種時~生育 初期(但し、収 穫30日前)	1回	ネキリムシ類	
9月上旬	は種		③フォース粒剤	6~9kg/10a (播種時)	1回	キスジノ ミハムシ	アブラムシ等の防除のため圃場周辺の除草をする
9月中旬			④モスピラン 顆粒水溶剤	2000倍 (収穫14日前) 2000~ 4000倍 (収穫14日前)	1回	コナガ アブラムシ 類	
9月下旬	間引き		Zボルドー	500倍	—	黒斑細菌病 白さび病	
10月上旬			エスマルクDF	1000倍発生初 期(但し、収穫 前日まで)	—	コナガ ヨトウムシ ハイマダラ ノメイガ	台風等の強風雨がある場合は軟腐病防除の為、 ⑧カスミンボルドー 1000倍(収穫14日 前・3回)又は ⑨スターナ水和剤 1000倍(収穫14日 前・5回)を散布する 又はグレーシア乳剤 2000~3000倍 (収穫7日前まで2回 以内)
10月中旬			⑤アフーム乳剤	1000~ 2000倍 (収穫7日前)	3回	コナガ アオムシ	
10月下旬			⑥ハチハチ 乳剤	2000倍 (収穫30日前)	1回	キスジノ ミハムシ アブラムシ類 ハイマダラ ノメイガ	
11月上旬			⑦フェニックス 顆粒水和剤	2000~ 4000倍 (収穫7日前)	2回	ハイマダラノメイガ コナガ	
11月中旬			スピノエース 顆粒水和剤	2500~ 5000倍 (収穫7日前)	3回	コナガ アオムシ	
11月下旬							
12月	収穫						

☆みんなで守ろう生産基準